NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS







2020.11.1

OL.14



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 緑窓会会報

令和2年度 高等学校教育改革推進事業 プロフェッショナル型」事業特例校文部科学省指定事業「地域との協働による 希丽記 布 実 (55回生 25回生 55回生 17 (受け皿付き植木鉢) 三村悠雅 (包丁たて) (1148年ぶ) 先進校枠」指定校 繊維科卒

CONTENTS ご挨拶 …… 2・3 懐かしの先生…… 3 活躍する同窓生 …………

電気科紹介・学校だより … 5 活躍する部活紹介 …… 6 部活動戦績 …… 7

掲示板 ……… 8



withコロナ 心でつながる大切さ

工業祭のご案内

今年は新型コロナウイルス感染予防 の為、開催を中止致します。 ご理解願います。

緑窓会(同窓会) 総会のご案内







緑窓会館

同窓会ホームページリニューアルしました!

新会長着任ご挨拶



同窓会会員のみなさま方におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

4月の役員改選にて緑窓会の会 長に就任いたしました藤原でござ います。

わたしは母校の22回生です。ほ かにご活躍されている諸先輩方も

おられるなか、わたしのような若輩者が会長職をお受けするのは力不足とは思いますが、精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。この度の改選で役員の多数が入れ替わりました。会員のみなさまには引き続きご支援とご協力を賜りますよう重ねてお願いいたします。

村上前会長をはじめ前役員のみなさまには長きにわたり 伝統ある緑窓会を情熱的に運営していただきましたこと厚 く御礼申し上げます。

さて、創立半世紀以上母校を巣立った卒業生は幅広く社会を支え、各方面で活躍をされています。わたしたち同窓生は高校時代に同じ学舎で夢や希望を持ちながら学生生活を過ごしてまいりました。このご縁を緑窓会として大事にしたいと思っております。これまでも歴代の役員様方に同

緑窓会会長 藤原 久和 (22回生 電気科)

窓会組織を繋ぎ、支えていただきました。今後も縦糸(先輩・後輩)と横糸(同級生)をしっかり緑窓会が紡ぎ同窓生が世代を超え、色々な形で助け合い支えあえる組織にしてまいりたいと思っております。年齢こそ違いますが同じ西脇工業高校という学舎で育った思い出は共通するものも多いのではないかと思います。このご縁と絆を大事にしていきながら、この緑窓会がさらなる発展ができるよう努力してまいりますので会員のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスにより全ての行事が中止となり、楽しみにされている会員のみなさまには何かとご不憫をお掛けします。新しいスタイルでの行事の再開を思考してまいりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

最後にこの輝かしく歴史ある西脇工業高校が今後益々の 隆盛を極め、すべての同窓生のご健勝をお祈り申し上げま すと共に、在校生のみなさまの更なる飛躍を心から願い就 任のご挨拶とさせていただきます。

GREETING SENTENCE

感謝



緑窓会会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと平成11年4月の総会で津田会長の後を受けて同窓会長に就任いたしました。あれから今年度(令和2年3月)まで21年間務めることができました。これも偏に役員皆様のご支援、ご協力

のお陰と深く感謝しこの場をお借りいたしまして心よりお礼申し上げます。いま振り返ってみますと当時は果たして会長職を全うできるのだろうか、何から手を付けていけばいいのか本当に不安な日々でありました。しかしその思いとは裏腹に、会員の皆様から良き助言をいただき、協力も得ながら、先輩方が築いてこられたよき伝統を守り、次の世代へとバトンを渡せるよう21年間精一杯努力することができました。まずは組織作り、年1回の会報発行、創立50周年の一環事業として、かねてからの構想にもございました同窓会館の建設等が大きな目標の柱でありました。それも公員皆様方のご協力のもとに無事事業を全て成し遂げることができ本当にありがとうございました。

いま、私の一番の記憶に残っていることは皆様も同じだ と思うのですが、第95回全国高等学校野球選手権記念大

緑窓会前会長 村上 龍夫 (8 回牛 電気科)

会出場です。見事1回戦で島根県代表の石見智翠館高校を 4対1で勝利し、甲子園球場において緑窓会会員の皆様と 大きな声で校歌を歌ったのがうれしい思い出となっていま オ

少子化が進むなかで、本校もそのあおりを受けて、発足当時からありました伝統ある工業化学科が姿を消します。 ただし、工業化学の学びは全科に取り入れられ今後も生かされていきます。また、昭和62年度より設置されました情報繊維科も科名を変え、内容も改め「ロボット工学科」になり、西脇工業高等学校が新たな一歩を踏み出しました。

今後は藤原久和新緑窓会会長のもと、新たな緑窓会のますますのご発展を願います。これまでの歴代校長先生をはじめ、教職員の皆様、緑窓会会員の皆様、地域の皆様のご支援ご協力に心から感謝を申し上げます。

コロナウイルスが未だ蔓延の中、私たち一人一人が、密室、密集、密接の三密を控え、会員の皆様と地域の皆様が 一丸となってこの難局を乗り越えましょう。

最後に会員皆様方のご健勝を祈念し、長年のご支援に深 く感謝申し上げまして、意を尽くせませんが退任のご挨拶 とさせていただきます。

ありがとうございました。

ご挨拶 別所 博之 校長



緑窓会の会員の皆様におかれまして は、ますますご清栄のこととお喜び申し 上げます。また、平素は本校の教育活動 に、多大なるご理解とご支援を賜り、厚 くお礼申し上げます。

特に前縁窓会会長の村上 龍夫 様に は、これまで同窓会会長としてだけでな く、学校評議員としても本校の学校運 営に多大なお力添えをいただきましたこ

と、心から感謝を申し上げる次第です。

私は今年度で着任2年目となりました。昨年同様、微力ではご ざいますが、これまで本校に関わってこられた緑窓会の会員の皆 様をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様のご期待にお応えできる よう、教育活動の充実・発展に力を尽くしたいと思いますので、 どうぞよろしくお願いします。

今年度は新型コロナウイルス感染症に係る対応で異例のスター トとなり、臨時休業に対応するため夏季休業を短縮することとし ました。ただ、従前よりも気温が上昇している昨今の状況から今 後、同じような状況下におかれた場合の対策として、熱中症予防 のための環境整備が喫緊の課題となっています。そこで本校で は、「ふるさとひょうご寄付金」(ふるさと納税)制度を活用し、 空調設備の充実を目的とし広く寄付を募ることとしました。緑窓 会の会員の皆様には、趣旨をご理解いただき、ご協力いただけれ ば幸いです。

さて、今年度本校は、昨年度指定を受けました(独)工業所有 権情報・研修館「知的財産に関する創造力・実践力・活用力開発 事業展開校」に加え、文部科学省「地域との協働による高等学校 教育改革推進事業プロフェッショナル型事業特例校」ならびに兵 庫県教育委員会「ひょうごスーパーハイスクール先進校枠」の指 定を受けることとなりました。「日本のへそから世界へ発信でき るエンジニアの育成-オンリーワンのものづくりを目指して-」を テーマに活動していきます。

グローバル化が進み、本校卒業生の多くの皆さんが世界を舞台 に活躍されていることからもわかるように、国内だけでなく世界 を意識し、製品やアイデア、人材などを世界へ発信していく技術 者が求められています。

この事業では、コンソーシアムを組織し、行政、地域の関係機 関、大学、企業などの多くの方々からご支援ならびに助言等をいた だきながら、地域産業や特産物に関わる製品開発研究等をはじめ、 小中学校へのプログラミング学習の出前授業、海外インターンシッ プ、企業研修、講演会などを実施していく計画を進めています。

これらの取組を通じ、地域アイデンティティを育み、思考力、 分析力、判断力、表現力等を身につけ、世界を舞台に活躍する 人材を育てていきたいと思っています。

部活動も充実していて、学習面でも様々な取組から自分のや りたいことが実践できる。そのような魅力ある学校を目指して教 育活動を展開してまいりますので、緑窓会の会員の皆様には、 今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

これからも皆様から応援していただける西脇工業高校であり 続けられるよう生徒と共に歩んでいきたいと思いますので、今 後もお気づきの点などがございまいしたらご助言賜りますよう お願い申し上げます。

懐かしの糸

「開校当時の思い出 |

大澤 仁 先生 (1963年4月~1982年3月まで在勤)

本校は1963年(昭和38年)、西脇高校の工業課程の紡織科と工業化 学科を分離し、市内童子山の麓から野村の緑が丘の地に電気科を新設 して、総合性工業高校として設立されました。開校後は紡織科を繊維科 へ、産業機械科を機械科へと改名されたような記憶があります。当時の 日本社会は、科学技術の発展の著しい時代であり工業教育に力を入れ ていたので、県内では武庫工業高校、東播工業高校そして本校と3年連 続で設置されました。各校とも機械科と電気科を設置し、それ以外の科 は、地域産業に属した学科を設けるというシステムになっていたので、 本校は播州織で有名な伝統のある繊維産業を生かした紡織科と工業化 学科を設置しました。

開校当時、JR野村駅(現西脇市駅)を降り踏切を渡ると、真っす ぐに一直線道路があり、先方の小高い丘の上に3階建ての白い校舎 がありました。今では商店や民家が立ち並び、昔の面影は想像でき ません。学校までの道路が舗装されておらず、泥まみれになりなが らの通勤や通学は本当に大変だったと記憶しています。校舎の裏に は整理された綺麗なブドウ畑や牧場があり、学習する環境としては 素晴らしい立地条件でした。他校からの訪問者や、求人関係で来校 された方々も感激されていました。

学習面では、実習棟が完成するまで授業によっては西脇高校に行っ て勉学に励んでいました。開校して間もなく、県教育委員会から「特色 ある学校づくり」の伝達があり、本校としては「情報教育の充実」を目 標に掲げ、全職員が一致団結して最先端の授業を目指しました。学校に 真新しいコンピューターが導入され、校内学習はもちろんのこと、社会 人にも情報学習を開放していました。コミュニティカレッジが盛んに行 われ、地域一体型の学校として確立されていったように思います。その 後情報教育は全国的に盛んになり、全国工業高等学校校長協会に情報 技術協会が発足し、本校は近畿地区代表とし て神戸にある県民会館で全国大会を主催し、 西脇工業高校が全国から大きな注目を浴びた ことを覚えています。私は電気科に属していま

したので、多くの生徒が電気工事士の資格を在学中に取得できるよう尽 力しました。筆記試験や実技試験の指導は本当に大変でしたが、ある年 に全員が合格し、生徒とともに喜びあったことを今でもはっきりと記憶 しています。この資格を取得することにより、市内に留まらず県内各地 で電気工事店を開業している卒業生を誇りに思います。

放課後のクラブ活動では、狭いグラウンド内で野球・陸上・サッ カー・ラグビーなどが練習していたので、陸上部の生徒にはヘルメッ トをかぶりながら練習させていました。本当に懐かしいです(笑) 開校 当初のグラウンドといえば、麦を刈り取った跡があったり、小石が散ら ばったりしており、体育の時間には石拾いばかりやっていたのは今とな れば思い出深いです。高校スポーツの祭典である高校総体が昭和38年 に始まり、テレビ・新聞・雑誌などで多くの卒業生が報道されているこ とは本校の誇りでした。

本校のもう一つの特徴は、耐寒訓練だと思います。1月中は毎朝全校 生がグラウンド10週走り、最終土曜日には全校生が一斉に八千代街道を 約10km走る「校内マラソン大会」が思い出されます。

57年前の思い出を「歴史、環境、学習」など思いのままに記しました が、卒業された皆さんが西脇工業高校で過ごした三年間の生活を少し でも思い出して頂ければ幸いです。

末筆になりましたが、今年は今までに経験したことのない新型コロナ ウイルス感染予防対策で、皆様もご苦労されていると思いますが、どう か健康に留意されご自愛下さい。

「日々感謝」

先日、還曆の誕生日を迎え、思いがけず多くの人々に祝っていただき、感激で涙を禁じ得なかった。思えば、この西脇に生まれ育ち、暮らし続けて60年。地場産業である播州織の織物工場を営み40年もの月日がたった。仕事の上でも、プライベートでも、地元ならではの人との深く広いつながりで、多くの人に支えられ今の自分があると痛感し、ただただ感謝の意に堪えない。

工業高校時代は、勧められるまま入学した電気科に籍を置き、来る日も来る日もテニス部の練習に汗を流した。厳しく、辛いことも多かったが、頑張った甲斐があり、好成績をおさめ、今につながる人とのつながりや、頑丈な体と粘り強く頑張る力も手に入れることができた。

卒業後、一旦は電気関係の職についたが、二十歳で家業の織物工場を継ぐことになる。良いものを織るために試行錯誤を繰り返し、必死に働いて、スキルを身につけた。いつでも、支え、助け、応援してくれる人が周りにいたからこそ頑張ることができた。

近年、播州織を取り上げたテレビ番組に出演する機会を何度かいただき、"腕利きの職人"と紹介していただいた。

電気科 第15回生 森本 一典さん

分不相応で、面映ゆい ばかりであるが、名に 機職人として、名に とぬよう、さらに 磨き、良いものを 織り 上げていかなければな らないと、身の引き締



まる思いがした。長引く繊維不況に加え、新型コロナ禍で、 播州織も苦境に立たされているが、世界に誇れる地場産業 播州織を衰退させるわけにはいかない。今まで以上に創意 工夫を凝らし、骨身を惜しまず、播州織のために力を尽く していくことが、自分の使命と考えている。

まだまだ周りの人々に支えてもらわなければならない。感謝、 感謝の日々が続く。それに甘えるだけでなく、自らも少しでも人 の役に立てるよう、謙虚に、真摯に努力を重ねていこうと思う。

末筆ながら、西脇工業高校と緑窓会のますますのご発展 と、卒業生、在校生の皆様のご清祥、ご活躍を心から祈念 いたします。

「卒業証書の大きさはみんな同じ」

皆様、初めまして! 私は1998年に工業化学科を卒業させて頂いた笹倉英樹です。

私がなぜ西脇工業高校に進学を決めたのかと言いますと、 ただ単に仲のいい友達がみんな揃って工業に進学を決めてい たからです。

本当にこれだけの理由で学校を決め、自分の学力に合った 工業化学科を受験して入学に至りました。

小・中学校では野球を一生懸命頑張っていたのですが、総体が終わると同時に野球をする事も無くなりその頃から段々と非行の道へ足を踏み込みはじめ高校生活を迎えることになりました。

お陰様で当時から体格はよく、ラグビー部や空手部、バレー部、サッカー部などいろんな部活動の先生方から声をかけて頂いたのですがすべて3日とか1週間でやめていき、工業での部活動は何もしていませんでした。

本当に友達がみんな工業へ進学を決めていたので工業に進 学しただけで、化学の勉強がしたいとか、いい就職先が見つ かるからとか何にも考えずに生活を送っていたので本当につ まらない高校生活を送っていたと思います。

当時の工業化学科は1クラスで定員が確か40名でスタートしたと思うのですが入学して半年足らずで30人くらいに減った事を覚えています。本当にやんちゃなクラスで、この時点で残っていた生徒の親も全員呼び出しで、親子共々滾々と怒られた事もありました。

案の定、僕もこの時には「もう学校をやめたい!」と言う 気持ちが日に日に増しており毎日親と言い争いをして喧嘩を している中で父親から言われた一言が、「クラスで1番でも最 下位でも卒業証書の大きさはみんな同じや!みんな西脇工業 高校卒業になるんや!」と言われた時に、なんか肩の荷が下 りたような気持ちになり色々あった3年間でしたが無事に卒 業をさせて頂く事が出来ました。

工業化学科 第36回生 笹倉 英樹さん

最後に僕が学年主任の先生に掛けた 迷惑が、求人のない会社から無理やり 求人を取って来てほしいというお願い でした。今思うと当時は本当にいい就 職先があったにも関わらず、家業の造 園業を継ぎたく、僕が探した造園会社 から求人を取って来てもらいました。



今思えば無茶なことをよく聞いて頂いたと感謝しています。 当時、主任だった先生の唖然とした顔は今でもはっきり覚えています(笑)

この無茶を聞いて頂いたお陰もあり、今は家業の造園業を継ぎ、造園だけではなく、土木・エクステリア・外構といった家の外回りを綺麗に仕上げる仕事をしています。

2020年1月には「株式会社 SASAZO」という新たな社名で法人を設立し、今以上の発展と地域の皆様に貢献していける会社となるように自分の決めた目標に向かって邁進していっています

仕事関係の講演会や勉強会などで、他府県の方々とお話、お 食事をする機会がよくあるのですが、西脇工業高校の卒業生と いう事で、「あの駅伝で有名な」とすぐに認知して頂けるので 西脇工業高校のネームブランド力に感謝し、卒業出来て良かっ たとしみじみ感謝しています。

父親が言う通り、「卒業証書の大きさはみんな同じです!」 当時お世話になりました工業化学科の先生方、生徒指導部 の先生には本当に助けて頂き自分の進むべき道の一歩を後押 しして頂いたことに感謝しています。

在校生の皆さん、進学や就職など色々な道にこれから進まれると思いますが、西脇工業高校の卒業生である事に自信と 誇りを持ちいろんな分野で活躍して頂きたいと思います。

末筆になりますが会員皆様のこれからの益々のご活躍と西 脇工業高校の更なる発展を祈念いたします。

電気科紹介

電気科は『実践力ある電気技術者の育成』を目指して様々な取り組みを行っています。

国家資格である第二種電気工事士では2年生での全員取得を目指 し、1年生から計画的に筆記・実技試験対策に取り組んでいます。

2年生になると4月から7月まで早朝補習を行い、部活動と両立を しながら合格を目指しています。現在の取得率は約80%で全国平均 を超えています。2年生の9月以降は第二種電気工事士の上位資格で ある第一種電気工事士や電気主任技術者、技能検定などに多くの生徒 が挑戦をしています。

また、電気科では地元企業と連携を行っています。課題研究では企業のPLC学習会に参加をして研究をし、電気工事士実技試験の早朝補習では地元の電気工事会社の方に指導をしていただいています。

ものづくりコンテストへの取り組みでは選手に選ばれた生徒が放課後などを利用して練習を行い、平成30年度高校生ものづくりコンテスト近畿大会電子回路組立部門では第4位に入賞し、平成24年度若年者ものづくり競技大会近畿地区予選電気工事部門では準優勝するなど結果を出しています。

電気科の生徒は資格取得やものづくりコンテストの挑戦などを通して着実に力を付けて行っています。





[学┃校┃だ┃よ┃り

パテントコンテスト

知的財産教育が生徒の力を大きく伸長させる

私たちの身の回りは、知的財産権で保護されている商品で溢れており、 その商品のおかげで、便利で豊かな生活を送ることができています。

私たちが生産活動をするなかで、この権利(特許権・実用新案権・意匠権・商標権)を決して無視することは出来ません。

学校では、モノづくり通して知的財産学習をしています。特に情報・繊維科では、課題研究や実習で特許権や実用新案権を意識したモノづくり学習を推進しています。

この学習では、モノづくりのアイデアの創造から知的財産の保護、そして活用へと学習を進められています。この学習を通して将来の産業人として活躍できる人材になれるように文部科学省、弁理士会、独立行政法人工業所有権・情報研修館、特許庁主催のコンテストに応募しております。

コンテストは特許権に関するパテントコンテスト、意匠権に関するデザインパテントコンテストの部門があり、高校生から大学生まで幅広い生徒、学生が応募します。優秀な作品は、優秀賞を受賞するだけでなく特許出願や意匠出願まで行い、それらの権利を取得します。

本校は毎年数名の生徒が優秀作品で選出され特許出願並びに意匠出願をしております。(受賞作品数は3年連続全国最多) 令和元年度の優秀作品は、デザインパテント分野で小澤りかさん、酒井花奈さん、久保彩葉さん、民輪乃愛さん、三村 悠雅さんの5名5作品が受賞し、すでに特許庁に意匠出願(詳しい内容は新規性が失われるため公表できません)をしま した。

この取組は、目の前の課題を客観的に、幅広く、注意深く観察し、状態や特徴などを見極め、思考力・判断力を育むことにより、最適な課題の解決につなげることになります。この力が社会人として活躍できる一歩であり、今後期待されるところです。

活躍する部活紹介

バスケット部

バスケットボール部は現在、男子3年10名、2年13名、1年14名合計37名で、女子3年3人、2年3人、1年2名合計7名で活動しています。中学校での経験者が少なく、昔のように強いチームではありませんが、県大会出場を目指して頑張っています。昨年度の成績は以下の通りです。

写真は、男子が紺で女子は白のユニフォームです。





◎全国高等学校パスケットボール選手権大会東播地区大会 (7月22・23日、27日)

(男子) 1 回戦 西脇工 81-68 播磨農 2 回戦 西脇工 39-90 東播磨 第9、10代表決定戦

> 1回戦 西脇工 68-65 三木北 2回戦 西脇工 62-80 高砂 第11代表決定戦

西脇工 53-94 社

(女子) 1回戦 西脇工 50-57 播磨南

◎東播総体(10月5・6日)

(男子) 1回戦 西脇工 82-81 明石南 2回戦 西脇工 32-150 明石清水 (女子) 1回戦 西脇工 29-85 三木

○県新人大会東播地区予選 【予備戦】 (12月14日)

(男子) 1回戦 西脇工 87-89 社 (女子) 1回戦 西脇工 30-75 明石南

◎県新人大会東播地区予選

 【本戦】
 (12月25日)

 (男子)
 1 回戦
 西脇工
 83-69
 播磨農

 2 回戦
 西脇工
 88-96
 高砂

 (女子)
 1 回戦
 西脇工
 44-39
 小野

2回戦 西脇工 47-73 加古川西

柔道部

私たち柔道部は、1年生3名、2年生3名、3年生3名の合計9名で、毎日顧問の石阪先生・澤田先生のご指導のもと稽古に励んでいます。今年は、新型コロナウイルス感染症のため十分な練習や試合ができませんが、昨年は、東播総体 男子団体戦3位、個人戦2位の成績を収めることができました。

「日々是闘(ひびこれたたかい)」をモットーに部員一人一人が目標に向かって、「毎日の生活の中で自分の心の葛藤に負けているようでは、大きな目標を達成することができない」ということを肝に銘じて、勉学・稽古に取り組んでいますので、今後もご声援よるしくお願いいたします。



電気工学部

電気工学部は現在3年生6名・2年生4名・1年生5名の15名で活動をしています。主な活動は地域のイベントでの工作教室、各種ものづくりコンテスト・マイコンカーラリーへ参加などです。工作教室の取り組みではうれしの春のフェスティバルや北はりま道の駅、ミライエなどのイベントで万華鏡やライトアップサインボードの製作を体験してもらい、小さな子供から大人まで大変好評をいただいています。また、マイコンカーラリーは産業教育フェ





アロボット大会やジャパンマイコンカーラリー大会に出場し、今のところなかなか入賞はできていませんが、研究を重ね、以前に比べて決勝に進めるようになりました。若年者ものづくり競技大会や高校生ものづくりコンテストの電気工事・電子回路組立では部員が県大会で入賞できるほど実力を付けてきています。今後は工作教室を通して『電気』の良さを知ってもらい、各種コンテストや大会で上位入賞を目指し、近畿大会へ出場できるように頑張ります。

美術部

美術部は3年生8名、2年生3名で活動しています。例年の活動としては西脇工業高校の文化祭である工業祭、兵庫県文化連盟美術工芸部門展への出展、実習安全ポスターコンテスト応募等があります。工業祭では屋外展示[8枚ボード」、展示室展示「美術部展」を行っています。8枚ボードは一枚が畳一畳分の大きさがあり、夏季休業中から制作を始めて完成させます。描画の面積が大きくバランスよく構図を取るのに苦労しています。工業祭や兵庫県文化連盟美



術工芸部門展へは、F50 号サイズの布キャンバスやウッドボードで作品を作り展示しています。展示作業のために神戸や姫路の展示会場へ行き、他校の作品を見てよい刺激を受けています。上記の展示出展以外にも様々なデザインコンテストやポスターコンクールに応募しています。著作権に留意しながら様々な画材の特性を研究しつつ画力を高めるための活動を日々行っています。

令和元年度 部活動戦績

体育科

男子バレーボール部

〈東播高等学校バレーボール新人大会〉

兵庫県立西脇工業高等学校

愿秀强手营 小林太陽

〈第2回兵庫県高等学校4人制ビーチバレーボール大会〉

4人制バレーボール大会 準優勝

藤井雪文 有元祐登

〈平成31年度東播高等学校バレーボール春季大会〉

優秀選手賞 藤井雪文

女子バレーボール部

〈東播高等学校バレーボール春季リーグ戦〉

4部リーグ第1位 兵庫県立西脇工業高等学校 ベストサポーター賞 兵庫県立西脇工業高等学校

4部優秀選手賞 橋本希愛

空手道部

〈第94回国際親善全国空手道選手権大会〉

第3位 计 侑月 女子個人組手 第3位 辻 侑月 女子個人形

〈第18回猪杯空手道大会〉

男子団体組手 第2位 女子団体組手 第1位

女子個人組手 第3位 宮崎 稜 〈平成31年度東播高等学校春季空手道大会〉

男子団体組手 第2位 西脇工業高等学校

男子個人組手 第2位 福井 翔 第3位 前田龍優

男子個人形 第2位 福井 翔 女子個人組手 第1位 辻 侑月

第2位 宮崎 稜

女子個人形 第1位 辻 侑月 第3位 宮崎 稜

柔道部

〈第68回兵庫県高等学校柔道大会東播地区予選大会〉

男子団体戦 第3位 男子個人戦

第2位 内橋秀太 第3位 草譯恵太

第3位 西垣志穏

〈第8回多可町柔道大会〉

第2位 内橋秀太 一般の部

第3位 谷優太朗

〈第47回東播磨健民柔道大会〉

一般男子段外の部 第1位 草譯恵太 -般男子初段の部 第3位 徳平康紘

〈東播高等学校春季柔道大会〉

男子60kg級 第2位 内橋秀太

卓球部

〈第73回北番地区夏季卓球大会〉

優勝 西脇工業A 男子学校対抗1部 男子学校対抗2部 〈第72回北播地区春季卓球大会・中高大会〉

男子学校対抗1部

優勝 兵庫県立西脇工業高等学校

女子学校対抗2部

優勝 兵庫県立西脇工業高等学校

バスケットボール部

〈小野市長北播バスケットボール大会〉

高校男子の部 第3位 吉田庄太郎 優秀選手 井上喬仁 高校男子の部

水泳部

〈令和元年度東播高等学校総体水泳競技大会〉 女子50m平泳ぎ 第4位 谷□日菜

制道部

〈剣道段位審査会〉

三段昇段 赤松慎平

陸上競技部

〈第67回兵庫リレーカーニバル〉

3000m 第1位 吉川 陽 〈第72回兵庫県郡市区対抗陸上競技大会〉 男子高校生以上5000m 第1位 宮永一輝

〈第59回東播高等学校陸上競技対校選手権大会〉

男子総合 第3位 西脇工業高等学校 男子1500m 第1位 吉川 陽

第2位 谷本星輝 男子3000mSC 第1位 宮永一輝

> 第2位 吉井来斗

第3位 原塚達己 男子5000m 第1位 吉川陽

> 第2位 松尾昂来 第3位 藤井利哉

男子5000mW 第2位 松本天翔

女子800m 第1位 松井 品 第3位 久保希蘭々

女子1500m 第1位 雲丹亀美月 第2位 八木美羽

第3位 宗佐菜々実

女子3000m 第1位 雲丹亀美月 第2位 八木美羽

第3位 除山朋佳

女子5000mW 第1位 小原未佑羽 〈第72回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会〉

男子総合 第7位 西脇工業高等学校 男子1500m 第1位 吉川 陽

第5位 谷本星輝 男子3000mSC 第1位 吉井来斗

男子5000m 第5位 吉川 陽 第6位 松尾昂来

女子800m 第2位 松井 晶

第5位 久保希蘭々 女子1500m 第5位 雲丹亀美月

第6位 八木美羽 女子3000m 第6位 雲丹亀美月

第7位 八木美羽

〈第72回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会〉

男子1500m 第4位 吉川 陽 男子5000m 第4位 松尾昂来 第8位 男子3000mSC 吉井来斗

〈第87回兵庫陸上競技選手権大会〉

男子1500m 第3位 吉川 陽 男子少年B3000m 第3位 寺太京介 男子5000m 第1位 松尾吊来 女子5000m 第2位 雲丹亀美月 女子800m 第2位 久保希蘭々 〈第7回全国高等学校陸上競技選抜大会〉

女子2000mSC 第4位 久保希蘭々

〈第71回兵庫県高等学校ユース陸ト競技対校選手権大会〉

2年男子1500m 第3位 藤井利哉 2年男子5000m 第3位 藤井利哉 1年男子5000m 第2位 寺本京介 1年男子5000mW 第2位 持田海勢

1年男子3000mSC 第2位 吉田光希 1年女子800m 筆3位 松井 品 2年女子800m 第1位 久保希蘭々

1年女子1500m 第2位 八木美羽 1年女子3000m 第2位 宗佐菜々実 1年女子3000m 第3位 八木美羽

1年女子5000mW 第1位 小原未佑羽

〈第52回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会〉 第3位 久保希蘭々 2年女子800m

1年女子1500m 第3位 八木美羽 1年女子5000mW 第1位 小原未佑羽

〈第72回東播高等学校総合体育大会陸上競技大会〉

男子1500m 第3位 河邊瑠星 男子5000m 第2位 松浦大智 男子5000mW 第1位 服部悠平

> 第2位 梶原日向 第3位 持田海勢

〈第74回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉

男子総合 第1位 西脇工業高等学校

松尾・谷本・吉井・吉川・ 宮永・岩本・寺本

〈第36回兵庫県高等学校駅伝競走大会〉

女子総合 第2位 西脇丁業高等学校

> 宗佐・八木・久保・ 松井・雲丹亀

〈第70回近畿高等学校駅伝競走大会〉

男子総合 第5位 西脇工業高等学校

吉井・谷本・吉川・松尾・ 宮永・寺本・藤井

〈第35回女子近畿高等学校駅伝競走大会〉

女子総合 第4位 西脇丁業高等学校

> 宗佐・八木・久保・ 松井・雲丹亀

〈第12回西脇多可新人駅伝競走大会〉

男子県内の部 第2位 西脇工業高校A

藤井利哉・田口・ 岩本・中井・吉田・ 安藤・寺本

第3位 西脇工業高校B

藤井空大・河邉・ 平野・落合・婦木・ 吉川・山中

女子総合の部 第3位 西脇工業高校 女子県内の部 第1位 西脇工業高校

> 八木・宗佐・久保・ 松井・隂山

文化部

吹奏楽部

〈第42回吹奏楽コンクール東播地区大会〉

高等学校S部門 銀賞 西脇工業高等学校

機械工学部

〈ひょうご高校生ロボット競技大会 2019〉

リモコン式ロボット部門 第3位 藤原拓未

進路指導部

脇工業生を支えています。

今年は、新型コロナの影響を受けて、西脇工業への求人が昨年より減少しました。8月31 日段階で、管内(西脇・多可・加東・加西・小野)151 社(昨年より - 73 社)県内(神戸・阪神・ 三木・加古川・丹波・姫路など)190 社(昨年より – 67 社)からの求人をいただくことができ ました。県外からの求人を含めた総数は559人分、就職希望者で割った求人倍率は約3.0社です。 西脇工業生を欲しがる企業が多いです。その理由の一つは1万2千人をこえる卒業生の存在 です。それぞれの職場における卒業生の方々の活躍や実績が「求人票」という形で現在の西

今年の就職希望者は、155 名 (60%) です。女性活躍推進法が成立してから3年、製造業で 活躍する女子生徒も増えています。

進学希望者は76名(40%)で、それぞれが希望に応じた進学先を見つけ、試験に挑戦して います。就職試験は10月16日にはじまります。入学試験も10月以降本格化します。学校全 体で3年生諸君を応援したいと考えています。

今後も地域に信頼される高校として努力する所存です。卒業生皆様のご理解、ご協力そし て西脇工業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、令和2年3月の卒業生(57回生)の主な就職先と進学先を掲載して おきますのでご覧ください。

【令和元年度 主な就職先】

《管内》アイカハリマ、iCOM技研㈱、IDEC㈱、アスカカンパニー㈱、㈱アマダマシンツー ル、㈱アライドマテリアル 播磨製作所、㈱いけうち 西脇工場、伊東電機㈱、㈱稲坂油 圧機器㈱、㈱エス・ジー・シー、エスケー化研㈱ 兵庫工場、㈱エフベーカリーコーポレー ション、㈱大西コルク、㈱小野ダスキン、㈱川口金属加工 兵庫工場、関西エナジス㈱、ク ワムラ食品(株)、光洋機械産業(株)、(株)ゴーセン 天神工場、シミックファーマサイエンス(株)、 スリーボンドファインケミカル(株)、千住金属工業(株) 関西事業所、(株)ダイケン 兵庫工場、 ㈱大真空 西脇工場、㈱タイネクサス、築野食品工業㈱ ヤシロ工場、㈱鶴長精工、トッパ ンコミュニケーションプロダクツ 滝野工場、日本ハム食品㈱ 関西プラント、日本臓器製 薬、日本ワヰコ㈱ 東播工場、パナソニック㈱オートモーティブ 横浜地区、㈱ビィ・シャ イン、ビルメンテナンス上田、藤井電工㈱、ブリジストンフローテック㈱ 兵庫工場、ブレン ディックス(株)、(株)マルヤナギ小倉屋、みのり農業協同組合、(株)ユタックス、(株)LIXILサンウ エーブ製作所、リスパック㈱ 犬山工場、YKKAP㈱ 四国製造所

《県内》アイカ工業㈱、オークラサービス㈱、オークラ輸送機㈱、㈱大地農園、㈱籠谷、㈱ 力ネカ、川崎重工業㈱、一般財団法人 関西電気保安協会、関西熱化学㈱ 加古川工場、 関電プラント(株)、キャタピラージャパン合同会社、(株)共立合金製作所、極東開発工業(株)

三木工場、㈱きんでん、㈱クボタ、㈱神戸製鋼所 加古川製鉄所、㈱神戸製鋼所 神戸製 作所、神戸電鉄㈱、コベルコ建機㈱ 大久保事業所、沢井製薬㈱ 三田工場、三精テクノ ロジーズ(株)、新明和工業(株) パーキングシステム事業部、住友精化(株)、住友精密工業(株)、 住友電気工業㈱伊丹製作所、㈱ソフト99コーポレーション、ダイヤ製薬㈱ 兵庫工場、㈱ 但馬銀行、㈱デービー精丁、㈱デンテックス、東洋電機㈱、東洋ハイテック㈱、東洋紡㈱ 高砂工場、西日本旅客鉄道㈱、日工㈱、日本化薬㈱ 姫路工場、日本精化㈱、日本ピラー 工業㈱、パナソニック㈱アプライアンス社、パナソニック ライティングシステムズ㈱ 春 日工場、日立オートモティブシステムズ阪神㈱、日立建機㈱ 播州工場、福伸電機㈱、富士 電機㈱ 神戸工場、フランスベッド㈱ 兵庫工場、㈱ホンダ兵庫、ミズノテクニクス㈱、三 菱電機(株) 姫路製作所、三菱日立パワーシステムズ(株) 高砂丁場、三菱マテリアル(株) 三 田工場、ミナト医科学㈱ 西紀工場、㈱モリタ、㈱モリタエコノス、柳瀬㈱、ヤマトスチール (株)、大和製衡(株)

《県外》㈱アズール、㈱エクシオテック、OKIクロステック㈱、関西電力㈱、㈱かんでん エンジニアリング、パーソンラボ㈱、三井化学㈱ 大阪工場、三菱電機㈱ 冷熱システ ム製作所

【令和元年度 主な進学先】

《大学》福知山公立大学、大阪学院大学、大阪経済法科大学、大阪芸術大学、大阪工業 大学、大阪産業大学、大阪商業大学、大阪電気通信大学、大阪保健医療大学、岡山理科 大学、神奈川大学、金沢工業大学、関西国際大学、関西福祉科学大学、環太平洋大学、 京都産業大学、京都先端科学大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、上武大学、駿河 台大学、摂南大学、専修大学、仙台大学、帝京平成大学、東海大学、東京国際大学、日本 大学、姫路獨協大学、福井丁業大学、明治大学、流通科学大学

《短期大学》神戸女子短期大学、兵庫大学短期大学部、湊川短期大学、武庫川女子大 学短期大学部

《専門学校》ECC国際外語専門学校、大阪医療秘書福祉専門学校、大阪航空専門学校、 大阪こども専門学校、大原簿記情報法律専門学校、関西健康科学専門学校、神戸医療福 祉専門学校、神戸電子専門学校、神戸理容美容専門学校、神戸ロイヤルグルーミング学 院、西神看護専門学校、東京アカデミー神戸校、トヨタ神戸自動車大学校、日産京都自動 車大学校、日本工科大学校、日本調理製菓専門学校、播磨看護専門学校、姫路医療専門 学校、姫路理容美容専門学校、兵庫県立但馬技術大学校、兵庫県歯科医師会付属 兵 庫歯科衛生士学院、平成淡路看護専門学校、平成リハビリテーション専門学校



NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

令和元(平成31)年度 緑窓会 会計報告書

収入の部

No.	項	目	収入金額計	日付	入金内容	収入金額
1	前年度	操越金			三井住友銀行2,843,043円、中兵庫信用金庫4,050,577円	6,893,620
2	7 0	会金		4月5日	平成31年度入学生(3,000円×229名)	755,400
2	人士				4月分(300円×228名)三井住友銀行	
3	会	費	11,370,260	H31年4月~ R2年3月	在校生(準会員)より 三井住友銀行	1,880,400
4	云	я			在校生 (準会員) より中兵庫信用金庫	508,500
5	利	利 息		9月22日	中兵庫信用金庫 利息18円	18
6	協参	金		3月9日	緑窓会協賛金 (小野高速印刷株式会社より)	1,332,322
収入合計						

支出の部

	項目	支出金額合計	日付	出金内容	支出金額		
1	餞 5	U 21,000	4月15日	転退職職員(本校同窓生)への餞別 2名	21,000		
2			4月9日	緑窓会総会(4/13)案内郵送料	820		
3			4月15日	緑窓会総会 (4/13) お茶代金	1,125		
4			4月18日	緑窓会総会 (4/13) 議事録の本部役員への郵送料	820		
5			5月15日	第13回ゴルフコンペ写真代金	4,438		
6			5月15日	第13回ゴルフコンペ写真の郵送料	3,372		
7			8月1日	第13回ゴルフコンペ案内、封筒、宛名シールの手数料・送料	23,580		
8			8月1日	第13回ゴルフコンベ参加者へ案内、組合せ、宛名シール、封筒の手数料・送料(42名)	11,427		
9			8月7日	転学者 (3年1名) への分返金 (8・9月分)	600		
10			9月25日	9/19 緑窓会本部役員会のお茶代金	1,762		
11			10月7日	田中希実 (第55回生) 世界陸上出場祝い金	30,000		
12	事業費	1,927,053	11月20日	第57回生 卒業記念品 印鑑名前リストの郵送料	140		
13	ず 木	1,527,033	11月20日	令和元年度 緑窓会 会報13号の代金(印刷、送料)	1,470,085		
14			11月29日	男子陸上競技部 第70回全国高等学校駅伝競走大会 出場祝い金	100,000		
15			2月13日	第57回生への卒業記念品 印鑑 代金	182,920		
16			2月18日	第57回生 緑窓会評議員任命証用紙 代金	2,200		
17			2月25日	2/20 緑窓会本部役員会お茶代金	2,021		
18			2月25日	2/20 緑窓会本部役員会議事録 郵送料	672		
19			2月25日	2/20 緑窓会本部役員会の案内 郵送料	840		
20			3月6日	令和元(平成31)年度緑窓会役員への記念品(10名分)	50,000		
21			3月6日	退学者(1年1名)への返金(2月分)	300		
22			3月13日	第14回ゴルフコンペ (R2.4.29) 案内 (送料込み)	25,939		
23			3月13日	緑窓会 会長退任記念品代金・同振込料	13,992		
	支出合計						

差し引き金額(収入金額) 11,370,260円 - (支出金額) 1,948,053円 = 9,422,207円

以上の通り報告いたします 令和2年4月11日 緑窓会会計 谷川

監査の結果、通帳及び領収書・関係書類が適正に処理されていることを認めます

監査 足立 幸永 監査 中右

同窓会開催をサポートします!

西脇丁業高等学校卒業生 対象者

①同窓会の開催 (クラス単位・学年単位クラブ OB会も OK!) ②開催後、会報に掲載しますので原稿(約400字)、写真をご提出下さい。

お申し込み・お問い合わせは、メールまたは西脇工業高校内同窓会事務局 までお願いいたします。

会員の皆様から様々な原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc.

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、 卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(回生)、TELをお忘れないようお願い いたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都 合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。 [掲載申込 令和3年7月末まで]

各種同窓会開催を応援します!

次回の緑窓会会報は、2021年11月に会報の発刊を予定しております。開 催時期により対象回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能で すので緑窓会事務局までご相談ください。また、開催補助金も行っておりま す。補助内容につきましては、事務所までご連絡下さい。同窓会の開催後は、 開催模様の文章(400~600字程度)と写真とともに同窓会事務局へご報告 下さい。次号緑窓会報へ掲載させていただきます。

申請内容:どういった同窓会か。(学年会、クラス会、部活動OB会etc···) 開催日時、開催対象人数(事務局で確認することも可能です)、開催場所。



今年は、2月から世界的に大流行した新型コロナウィルスの感染拡大で、通常生活が出来なくなり、いろいろな場面で新生活様式を考えさ せられる本当に大変な年になりました。

「ウィズコロナ」という言葉が耳に残る中、代替え大会や工夫をしなが らの授業、就職試験など本当に子どもたちは頑張っています。

私たちの母校・西脇工業高校においては、今年も運動部・文化部・ それ以外にも資格取得でも大活躍をしております。在校生の活躍は、私たち卒業生にとっ ても喜ばしい知らせになっております。 この会報を通して、懐かしい先生や卒業生の活躍などを伝えて行けたらと思っています。

様々な情報がありましたら、学校の同窓会事務局にお寄せ頂ければ幸いです。何卒ご協力 を宜しくお願い致します。